

質問書に関する質問に対する回答

委託名	(仮称) 郡山市こども計画策定に係るニーズ調査等業務委託
回 答 事 項	
<p>《全体》</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 前回ニーズ調査の調査票を編集可能な形式でご提供いただくことは可能でしょうか。 (回答) Microsoft Word 形式での提供が可能です。</li><li>・ 前回ニーズ調査の報告書や集計結果を Excel 又は word 形式でご提供いただくことは可能でしょうか。 (回答) 可能です。</li><li>・ 調査実施時期など、全体のスケジュールが決まっていれば、ご教示いただけないでしょうか。 (回答) 現在のスケジュールは次のとおり予定しております。 ※状況により変更となる場合があります。 11月中 基礎調査・アンケート内容検討 12月上旬 アンケート内容決定 12月中旬 アンケート発送 1月上旬 督促 2月中旬 回収 2月下旬～3月中旬 調査・分析 3月下旬 成果品提出</li></ul> <p>《業務内容》</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ レイアウトや設問項目含めた調査票原案は受託者が作成するとの理解で相違ないでしょうか。 (回答) 市と受託者とで、前回ニーズ調査時の調査票及び国の「市町村子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」の算出等のための手引き」（以下「手引き」という。）などを踏まえ、協議を行った上で受託者に原案を作成いただく予定です。</li></ul>	

・量の見込みの推計は、何問程度に対して行う想定でしょうか。

(回答)

現時点で未定ですが、推計する事項については、第2期郡山市ニコニコ子ども・子育てプラン及び「手引き」を踏まえ、設定することを想定しています。

・推計にあたり、貴市で保有しているデータが必要となった場合はご提供いただくことは可能でしょうか。

(回答)

可能です。

・調査票の発送はDM便でも差し支えないでしょうか。

(回答)

調査票の受取者が、郡山市から発送されていること及び子ども子育てに係るアンケート票が入っていることが明確に確認できるよう外装に表示してあれば可能です。

・往信封筒に封入する資材は、調査票と返送用封筒の2点のみとの理解で相違ないでしょうか。

(回答)

相違ありません。

・調査票の返送先は貴市との理解で相違ないでしょうか。

(回答)

相違ありません。

・現時点で設問構成（択一式答○問、複数回答○問、自由回答○問など）の見通しがございましたらご教示願います。

(回答)

現時点では未定ですが、別紙の前回調査票を参考としてください。

・【回収率の確保】とありますが、想定回収率である50%の回収目標は必達ということでしょうか。目標を下回った場合に追加の対応が想定されますでしょうか。

(回答)

必達ではありません。

また、目標を下回った場合の追加の対応については現時点で想定しておりませんが、大幅に下回った場合には受託者と協議の上、追加対応を行う場合があります。

・「礼状兼督促に関する通知」は、調査対象者全員にハガキで通知することで差支えないでしょうか。

(回答)

差支えありません。

・【ニーズ調査に係る業務分担】に「結果報告書の提出及び内容説明」とありますが、内容説明とは、報告書の提出とは別途報告会の開催等が求められるということでしょうか。

(回答)

報告会の開催等は想定しておりません。

《 5 成果品 》

・ 報告書及び概要版の製本は、ホチキス製本で差支えないでしょうか。

(回答)

差支えありません。

・ 報告書は、基礎調査も含めて 100 ページ程度との理解で相違ないでしょうか。

(回答)

相違ありません。

・ 基礎調査とニーズ調査は並行して実施するとの想定で相違ないでしょうか。

(回答)

相違ありません。

小学生の保護者の方へ

## 「子育てしやすい環境づくりアンケート」 ご協力をお願い

日頃から、市政に対しご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本市では、平成27年度から「郡山市ニコニコ子ども・子育てプラン」(以下、ニコプラン)を策定し、保育所、幼稚園、地域子育て支援センターなどの子育て施設及び妊婦健診や延長保育などの子育て支援事業の充実を図ることで、地域に根差した子育て支援対策を推進していますが、現在のニコプランは平成31年度までとなっており、今年度から次期計画の策定に向けた検討を始めました。

このアンケートは、保護者の皆様から子育てに関する状況や子育て施設及び子育て支援事業のこれからの利用希望などをお伺いし、次期計画に反映させるために実施します。

御多用のところ誠に恐縮ではありますが、本市をより子育てしやすい環境にするために、アンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年12月  
郡山市

### ～調査票について～

- 1 このアンケートは、平成30年11月30日現在、本市に住民登録のある小学生(平成18年4月2日～平成24年4月1日生まれ)の中から2,000人を抽出し、その保護者様をお願いするものです。
- 2 送られた封筒にある「あて名のお子さん」についてお答えください。
- 3 このアンケートは無記名です。調査票にお名前を書きいただく必要はありません。
- 4 皆様からいただいたご回答は、上記の目的以外に利用することはありません。
- 5 ご記入が済みましたら、**平成31年1月15日(火)**までに、同封の返信用封筒を使用し、ご返送ください。
- 6 アンケートにある施設や事業の詳細につきましては、本市ウェブサイトをご参照ください。

応援します! 郡山の子育て

検索



- 7 このアンケートに関するお問合せは、以下へお願いします。  
こども部 こども未来課 こども企画係  
電話：024-924-3801 F A X：024-924-3802  
Eメール：kodomomirai@city.koriyama.lg.jp

## ～ご記入にあたってのお願い～

- ・お答えは、設問に従い、あてはまる回答の番号や項目に「○」をつけて選んでください。
- ・「その他」を選んだ場合には、( ) 内に具体的な内容を記入してください。
- ・お答えのうち、[ ] 欄には数字を記入してください。
- ・[ ] 欄に時間（時刻）を記入する場合は、24時間制（例：午後6時→18時）で記入してください。

### お住まいの地域

問1 お住まいの地区はどちらですか。  
(あてはまる番号1つに○)

- |        |        |                |        |
|--------|--------|----------------|--------|
| 1. 富田  | 2. 大槻  | 3. 安積          | 4. 三穂田 |
| 5. 逢瀬  | 6. 片平  | 7. 喜久田         | 8. 日和田 |
| 9. 富久山 | 10. 湖南 | 11. 熱海         | 12. 田村 |
| 13. 西田 | 14. 中田 | 15. 1～14以外の中心部 |        |

### あて名のお子さんご家族の状況

問2 あて名のお子さんの平成30年度の学年をご記入ください。

小学 [ ] 年生

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。  
(あてはまる番号1つに○)

1. 母親      2. 父親      3. その他 ( )

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶者（夫または妻）の有無についてお答えください。  
(あてはまる番号1つに○)

1. 配偶者がいる      2. 配偶者はいない

問5 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。  
お子さんからみた関係でお答えください。  
(あてはまる番号1つに○)

1. 両親ともに      2. 主に母親      3. 主に父親      4. 主に祖父母      5. その他 ( )

問6 お子さんと同居しているご家族の構成はどのようになっていますか。お子さんからみた関係でお答えください。また、お子さんに兄弟姉妹がいる場合、その内訳もご記入ください。  
(あてはまる番号すべてに○、[ ]内は数字を記入)

1. 父親  
2. 母親  
3. 兄弟姉妹 [ ]人 (内訳) 未就学児 [ ]人、小学生 [ ]人、中学生 [ ]人  
高校生 [ ]人、それ以上 [ ]人  
4. 祖父 [ ]人  
5. 祖母 [ ]人  
6. その他 [ ]人 具体的にご記入ください 例：曾祖母 など  
( )

問7 お住まいの住宅について、あてはまるものを選んでください。  
(あてはまる番号1つに○)

1. 持家      2. 民間の賃貸住宅      3. 公共の賃貸住宅  
4. 社宅・官舎      5. 親の家      6. 兄弟姉妹の家  
7. その他 ( )

### あて名のお子さんの保護者の就労状況

問8 あて名のお子さんの保護者の、現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。  
(父親、母親それぞれのあてはまる項目1つに○)

項目	父親	母親
1. フルタイム（※1）で就労中	→問12へ	
2. フルタイムだが、産休・育休・介護休業中	→問12へ	
3. パート・アルバイト等（※2）で就労中		
4. パート・アルバイト等だが、産休・育休・介護休業中		
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	→問10へ	
6. これまで就労したことがない	→問10へ	

※1 「フルタイム」：1日8時間程度・1週5日程度の就労を指します。

※2 「パート・アルバイト等」：「フルタイム」以外の就労を指します。

問9 問8で「3」または「4」を選んだ方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。  
(父親・母親それぞれのあてはまる項目1つに○)

項目	父親	母親
1. フルタイムへの転換予定がある		
2. フルタイムへの転換希望はあるが、予定はない		
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望		
4. 就労をやめて子育てや家事に専念したい		

問10 問8で「5」または「6」を選んだ方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。  
(父親・母親それぞれのあてはまる項目1つに○)

項目	父親	母親
1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) →問12へ		
2. すぐに、または1年以内に就労したい		
3. 1年より先に就労したい		

問11 問10で「2」または「3」を選んだ方にうかがいます。どのような就労を希望しますか。  
(父親・母親それぞれのあてはまる番号1つに○、[ ]内は数字を記入)

父親	母親
1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)	1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)
2. パート・アルバイト等 1週あたり[ ]日、1日あたり[ ]時間程度	2. パート・アルバイト等 1週あたり[ ]日、1日あたり[ ]時間程度

### あなたの現在の家計の状況

問12 世帯の家計は、主にどなたの収入によって維持されていますか。  
(あてはまる番号1つに○)

1. 父親    2. 母親    3. 祖父    4. 祖母    5. その他( )

問13 平成29年中の、世帯を合わせたの年収(手取りの収入。副業や各種手当も含む。)は、およそどのくらいですか。  
(あてはまる番号1つに○)

- |                 |                 |                |
|-----------------|-----------------|----------------|
| 1. 50万円未満       | 2. 50~100万円未満   | 3. 100~150万円未満 |
| 4. 150~200万円未満  | 5. 200~250万円未満  | 6. 250~300万円未満 |
| 7. 300~400万円未満  | 8. 400~500万円未満  | 9. 500~600万円未満 |
| 10. 600~700万円未満 | 11. 700~800万円未満 | 12. 800万円以上    |

問14 世帯の家計で最も負担となっているものは何ですか。  
(あてはまる番号1つに○)

- |                  |             |                      |
|------------------|-------------|----------------------|
| 1. 子育て費用(教育費含む)  | 2. 医療費      | 3. 家賃・住宅ローン          |
| 4. 衣料品・食費・雑貨費    | 5. 水道光熱費    | 6. 交際費               |
| 7. 生命保険・損害保険の保険料 | 8. 「3」以外の返済 | 9. 通信費(電話、インターネットなど) |
| 10. その他( )       |             |                      |

問15 お子さん全員の子育てにかかる1か月あたりの費用について、およその金額で結構ですので記入してください。

[ ]万円

問16 子育て費用のうち、最も支出の大きい項目はなんですか。  
(あてはまる番号1つに○)

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1. 育児費(食費、医療費)                        |
| 2. 子ども用品、衣料費(衣類、生活用品、器具、消耗品、おもちゃ、文具等) |
| 3. 保育・教育費(保育所や幼稚園、学校など)               |
| 4. 「3」以外の保育・教育費(習い事、家庭教育用品、通信教育など)    |
| 5. 子育てのための預貯金・保険                      |
| 6. その他( )                             |

### お子さんの食習慣

問17 お子さんは、一週間に朝食と夕食をどのくらいとっていますか。以下の選択肢から選び、ご記入ください。

朝食	夕食
[ ]	[ ]

- |               |               |               |
|---------------|---------------|---------------|
| 1. 毎日食べる      | 2. 週に5、6日は食べる | 3. 週に3、4日は食べる |
| 4. 週に1、2日は食べる | 5. ほとんど食べない   |               |

問18 問17で「1」~「4」を選んだ方にうかがいます。お子さんの朝食や夕食の準備はどのようにしてしますか。以下の選択肢から多いものを3つ選び、ご記入ください。

朝食	夕食
[ ] [ ] [ ]	[ ] [ ] [ ]

- |                     |              |                        |
|---------------------|--------------|------------------------|
| 1. 家族が料理をつくる        | 2. 前日の残り物を使う | 3. インスタント食品(冷凍食品)を調理する |
| 4. 買ってきたものを出す       | 5. お菓子が済みます  | 6. 子ども食堂などで食べる         |
| 7. ファミリーレストランなどで食べる |              |                        |

### 放課後の過ごし方

問19 あて名のお子さんについて、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。また、利用している日数（「5」、「6」、「7」を選ぶ方は利用時間も）をご記入ください。（あてはまる番号すべてに○、[ ]内は数字を記入、時間は24時間制（例：午後6時→18時）で記入）

放課後の居場所	日数・時間
1. 自宅	週[ ]日程度
2. 祖父母宅	週[ ]日程度
3. 友人・知人宅	週[ ]日程度
4. 習い事（サッカークラブ、学習塾など）	週[ ]日程度
5. 放課後地域子ども教室 ※	週[ ]日程度 →下校時～[ ]時[ ]分
6. 市が行っている放課後児童クラブ	週[ ]日程度 →下校時～[ ]時[ ]分
7. 民間で行っている学童保育	週[ ]日程度 →下校時～[ ]時[ ]分
8. 障害児通所支援（放課後等デイサービス）	週[ ]日程度
9. ファミリーサポートセンター	週[ ]日程度
10. 希望ヶ丘児童センター	週[ ]日程度
11. その他（ ）	週[ ]日程度

※放課後地域子ども教室…地域の方々の協力を得て、放課後に学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する事業です。

問20 問19で「5」または「6」を選んだ方の方がいます。次の項目に対してどのように感じていますか。（項目ごとにあてはまる番号1つに○）

項目	満足	ほぼ満足	やや不満	不満
①施設・環境	1	2	3	4
②開所時間	1	2	3	4
③職員などの配置状況（人員体制）	1	2	3	4
④子どもへの接し方・指導	1	2	3	4
⑤利用時間中の過ごし方（学習や遊び）	1	2	3	4
⑥病気やケガのときの対応	1	2	3	4
⑦保護者への情報伝達（子どもの様子など）	1	2	3	4
⑧利用者間のネットワークづくり（保護者会）	1	2	3	4
⑨悩み事などへの相談対応	1	2	3	4
⑩保護者の要望・意見への対応	1	2	3	4
⑪安全・衛生対策	1	2	3	4
⑫行事	1	2	3	4
⑬おやつ	1	2	3	4

問21 あて名のお子さんが、低学年（1～3年生）と高学年（4～5年生）のそれぞれの時期に、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。また、利用を希望する日数（「5」、「6」、「7」を選ぶ方は利用希望時間も）はどのくらいですか。

現在、お子さんが低学年の場合は、低学年・高学年の両方を、お子さんが高学年の場合は、高学年のみをご記入ください。

（あてはまる項目すべてに○、時間は24時間制（例：午後6時→18時）で記入）

放課後の居場所	低学年	高学年
①自宅	週[ ]日程度	週[ ]日程度
②祖父母宅	週[ ]日程度	週[ ]日程度
③友人・知人宅	週[ ]日程度	週[ ]日程度
④習い事（サッカークラブ、学習塾など）	週[ ]日程度	週[ ]日程度
⑤放課後地域子ども教室 ※	週[ ]日程度 →下校時～ [ ]時[ ]分	週[ ]日程度 →下校時～ [ ]時[ ]分
⑥市が行っている放課後児童クラブ	週[ ]日程度 →下校時～ [ ]時[ ]分	週[ ]日程度 →下校時～ [ ]時[ ]分
⑦民間で行っている学童保育	週[ ]日程度 →下校時～ [ ]時[ ]分	週[ ]日程度 →下校時～ [ ]時[ ]分
⑧障害児通所支援（放課後等デイサービス）	週[ ]日程度	週[ ]日程度
⑨ファミリーサポートセンター	週[ ]日程度	週[ ]日程度
⑩希望ヶ丘児童センター	週[ ]日程度	週[ ]日程度
⑪その他	週[ ]日程度	週[ ]日程度

※放課後地域子ども教室…地域の方々の協力を得て、放課後に学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する事業です。

### 病気の際の対応

問22 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休んだことはありましたか。（あてはまる番号1つに○）

1. あった                                  2. なかった                                  →問28へ

問23 問22で「1」を選んだ方にうかがいます。その時、どのような対処を、何日行いましたか。半日程度の対応の場合も1日とカウントしてお答えください。  
(あてはまる番号すべてに○、[ ]内は数字を記入)

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	[ ]日
2. 母親が休んだ	[ ]日
3. 親族・知人（同居者を含む）に子どもを見てもらった	[ ]日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た	[ ]日
5. 病児・病後児の保育を利用した (病気の子どもを小児科併設の施設で一時的に預かる事業)	[ ]日
6. ファミリーサポートセンターを利用した	[ ]日
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	[ ]日
8. その他 ( )	[ ]日

問24 問23で「1」、「2」のいずれかを選んだ方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。「1」を選ぶ場合、希望する日数もご記入ください。  
※病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。  
(あてはまる番号1つに○、[ ]内は数字を記入)

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ [ ]日  
2. 利用したいとは思わない

問25 問24で「1」を選んだ方にうかがいます。病児・病後児保育施設等について、利用したい地区はどこですか。  
(あてはまる番号すべてに○)

- |        |        |                |          |
|--------|--------|----------------|----------|
| 1. 富田  | 2. 大槻  | 3. 安積          | 4. 三穂田   |
| 5. 逢瀬  | 6. 片平  | 7. 喜久田         | 8. 日和田   |
| 9. 富久山 | 10. 湖南 | 11. 熱海         | 12. 田村   |
| 13. 西田 | 14. 中田 | 15. 1～14以外の中心部 | 16. 郡山市外 |

問26 問25で回答した地区を選んだ理由をお答えください。  
(あてはまる番号すべてに○)

1. 自宅に近い  
2. 親族の住居に近い  
3. 職場に近い  
4. 通勤途中で利用できる  
5. 通っている小学校から近い  
6. その他 ( )

問27 問24で「2」を選んだ方にうかがいます。その理由はなんですか。  
(あてはまる番号すべてに○)

- 特に利用する必要がない
- 利用したい事業が地域にない
- 事業の質に不安がある
- 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
- 利用料がかかる・高い
- 利用料がわからない
- 自分が事業の対象者になるのかわからない
- 事業の利用方法（手続き等）がわからない
- その他 ( )

### 地域の子育て支援

#### ●家庭の子育てについて

問28 子育てをどのように感じていますか。  
(あてはまる番号1つに○)

- 喜びや楽しみが大きい
- どちらかというと、喜びや楽しみの方が大きい
- どちらかというと、不安や負担の方が大きい
- とても不安や負担を感じている

問29 子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる相手はいますか。  
(あてはまる番号すべてに○)

- |                                   |                                    |
|-----------------------------------|------------------------------------|
| 1. 配偶者、パートナー                      | 2. その他の親族（親、兄弟姉妹など）                |
| 3. 近所の人、地域の知人、友人                  | 4. 保育所や幼稚園、学校などの保護者                |
| 5. 子育てサークルの仲間                     | 6. 保育所や幼稚園、学校などの先生                 |
| 7. 医療機関の専門職<br>(医師、保健師、看護師、栄養士など) | 8. 行政の専門職<br>(保健師、助産師、栄養士、歯科衛生士など) |
| 9. 職場の同僚、先輩、後輩                    | 10. 民生・児童委員、主任児童委員                 |
| 11. 相談する相手がいない                    | 12. 相談すべきことはない                     |
| 13. その他 ( )                       |                                    |

問30 子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる場所はありますか。  
(あてはまる番号すべてに○)

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 1. ニコニコこども館         | 2. 地域子育て支援センター       |
| 3. 母子保健窓口（ニコニコサポート） | 4. こども家庭相談センター       |
| 5. 総合教育支援センター       | 6. 保育所や幼稚園、学校など      |
| 7. 保健所              | 8. 行政センター            |
| 9. 児童相談所            | 10. 子育てサロンなどの親子の集いの場 |
| 11. 民間の電話相談         | 12. インターネットを通じた相談機関  |
| 13. 相談する場所がない       | 14. 相談すべきことはない       |
| 15. その他 ( )         |                      |



問31 日頃、あて名のお子さんを見てもらえる親族・知人はいますか。  
(あてはまる番号すべてに○)

1. 日常的に子どもを見てもらえる祖父母などの親族がいる
2. 緊急時もしくは用事の際に子どもを見てもらえる祖父母などの親族がいる
3. 日常的に子どもを見てもらえる友人、知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際に子どもを見てもらえる友人、知人がいる
5. 誰もいない

問32 問31で「1」～「4」のいずれかを選んだ方にうかがいます。お子さんを見てもらうことについてどのように感じていますか。あなたの考えに一番近いものをお答えください。  
(あてはまる番号1つに○)

1. 親族・知人の負担を心配することなく、安心して子どもを見てもらえる
2. 親族・知人に負担をかけるが、おおむね安心して子どもを見てもらえている
3. 子どもを見てもらえるが、親族・知人に負担をかけてしまうことに少し不安がある
4. 子どもを見てもらえるが、親族・知人の負担が大きく心苦しい

問33 問31で「1」～「4」のいずれかを選んだ方にうかがいます。お子さんを見てもらっている親族・知人は、どちらにお住まいですか。また、その場所までどのくらい時間がかかりますか？  
(あてはまる番号1つに○、[ ] 内は数字を記入)

1. 郡山市内 車で [ ] 分または徒歩で [ ] 分
2. 郡山市外(福島県内) 車で [ ] 分または徒歩で [ ] 分
3. 県外 車で [ ] 分

問34 子育てに関して、悩みや心配ごとはありますか。上位3つまで選んでください。  
(あてはまる番号3つまで○)

- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 1. 子どもの病気や発育・発達    | 2. 子どもの食事や栄養    |
| 3. 子どもの勉強や進学       | 4. 子どもの友人関係     |
| 5. 子どもと触れ合う時間の確保   | 6. 育児やしつけの方法    |
| 7. 子どもとの接し方        | 8. 配偶者の協力       |
| 9. 子育てにかかる経済的な負担   | 10. 自分の自由な時間の確保 |
| 11. 子育てについて相談できる仲間 | 12. 仕事をする時間の確保  |
| 13. 放射性物質・放射線の影響   | 14. その他 ( )     |

問35 あなたはこれまで、子育て中に次のようなことがあったり、思ったりしたことはありますか。  
(あてはまる番号すべてに○)

- |                               |                    |
|-------------------------------|--------------------|
| 1. イライラして子どもにあたってしまった         | 2. いき過ぎたしつけをしてしまった |
| 3. つい感情的に子どもを叩いた              | 4. 感情的な言葉で怒鳴ってしまった |
| 5. この子がいなかったらと思ったことがある        | 6. 子育てから解放されたい     |
| 7. 子どもを育てるために我慢ばかりしている        | 8. 子育ては孤独だと感じる     |
| 9. 子育てにはあまり関心がない              | 10. 子どもが言うことを聞かない  |
| 11. 子どもの前でけんかをしてしまった          | 12. 子どもだけで留守番をさせた  |
| 13. 子どもが病気だったが、受診させることができなかった | 14. その他 ( )        |

●仕事と子育ての両立について

問36 お子さんが生まれた時、父母のいずれか、もしくは双方が育児休業を取得しましたか。「3」を選ぶ方は、点線の枠から、その理由にあてはまる記号をすべてご記入ください。  
(父親・母親それぞれのあてはまる番号1つに○、[ ] 内にはあてはまる記号すべて記入)

父親	母親
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した(取得中を含む)	2. 取得した(取得中を含む)
3. 取得していない →取得していない主な理由 [ ]	3. 取得していない →取得していない主な理由 [ ]

- ア. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった

イ. 仕事が忙しかった

ウ. 産休後に仕事に早く復帰したかった

エ. 仕事に戻るのが難しそうだった

オ. 昇級・昇格などが遅れそうだった

カ. 収入減となり、経済的に苦しくなる

キ. 保育所などに預けることができた

ク. 配偶者が育児休業制度を利用した

ケ. 配偶者や親族に見てもらえるなど、制度を利用する必要がなかった

コ. 子育てや家事に専念するため退職した

サ. 職場に育児休業の制度がなかった

シ. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった

問37 問36で「2」を選んだ方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。復帰した方は、お子さんが何歳何ヶ月のときに復帰したかもお答えください。  
(父親・母親それぞれのあてはまる項目1つに○、[ ] 内は数字を記入)

項目	父親	母親
①家族で保育が可能となったときに復帰した		
②保育所や幼稚園などに入ることができたときに復帰した		
③育児休業中や休業期間を満了した時に退職した		

父親が復帰した時期	子どもが [ ] 歳 [ ] ヶ月のとき
母親が復帰した時期	子どもが [ ] 歳 [ ] ヶ月のとき

●地域の安全・安心などについて

問38 地域における防犯活動が活発であると感じますか。  
(あてはまる番号1つに○)

1. そう思う
2. どちらかというと思う
3. どちらともいえない
4. どちらかというと思わない
5. 思わない

問39 子どもや親が安心して外出できる環境（子どもの遊び場や公園等）になっていると思いますか。  
（あてはまる番号1つに○）

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. そう思う      | 2. どちらかと思う   |
| 3. どちらともいえない | 4. どちらかと思わない |
| 5. 思わない      |              |

問40 あなたのお住まいの地区は、子育てしやすい環境だと感じますか。  
（あてはまる番号1つに○）

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 1. 子育てしやすいと思う    | 2. まあまあ子育てしやすいと思う   |
| 3. どちらともいえない     | 4. あまり子育てしやすいとは思わない |
| 5. 子育てしやすいとは思わない |                     |

問41 子育てをするにあたって、地域の方々に求めることはありますか。上位3つまで選んでください。  
（あてはまる番号3つまで○）

- |                                      |
|--------------------------------------|
| 1. 子育ての相談や情報交換をしたい                   |
| 2. 危険な遊びやいじめを見つけたら注意してほしい            |
| 3. 遊びの相手やスポーツと一緒にしてほしい               |
| 4. 子ども会やお祭りなど、子どもが参加できる活動や行事を実施してほしい |
| 5. 緊急時に子どもを預かってほしい                   |
| 6. 地域で子どもを見守り育てるという気持ちを持ってほしい        |
| 7. とともに子育てできるグループやサークル、仲間がほしい        |
| 8. その他（ ）                            |
| 9. 特にない                              |

●児童虐待について

問42 児童虐待に関する相談窓口で知っているものはありますか。  
（あてはまる番号すべてに○）

- |                |          |                       |
|----------------|----------|-----------------------|
| 1. こども家庭相談センター | 2. 児童相談所 | 3. 児童相談所全国共通ダイヤル「189」 |
| 4. 子どもの人権110番  | 5. 警察署   | 6. 知らない               |

問43 あなたは、児童虐待と思われる場面を見たり、聞いたりしたことがありますか。  
（あてはまる番号1つに○）

- |       |             |
|-------|-------------|
| 1. ある | 2. ない →問46へ |
|-------|-------------|

問44 問43で「1」を選んだ方にうかがいます。その時、市や児童相談所等に通報しましたか。  
（あてはまる番号1つに○）

- |         |              |
|---------|--------------|
| 1. 通報した | 2. 通報しなかった ※ |
|---------|--------------|

※市民の方々には、虐待を疑われる場合や、確信はないが「もしかしたら虐待かも」と思う程度であっても、市や児童相談所に連絡する義務があります。

問45 問44で「2」を選んだ方にうかがいます。通報しなかった理由はなんですか。  
（あてはまる番号1つに○）

- |                               |
|-------------------------------|
| 1. 通報者として色々話を聞かれるのがいやだから      |
| 2. 地区の町内会長や民生・児童委員などが通報すべきだから |
| 3. 面倒な事案に巻き込まれたくないから          |
| 4. 他人ごとだから                    |
| 5. その他（ ）                     |

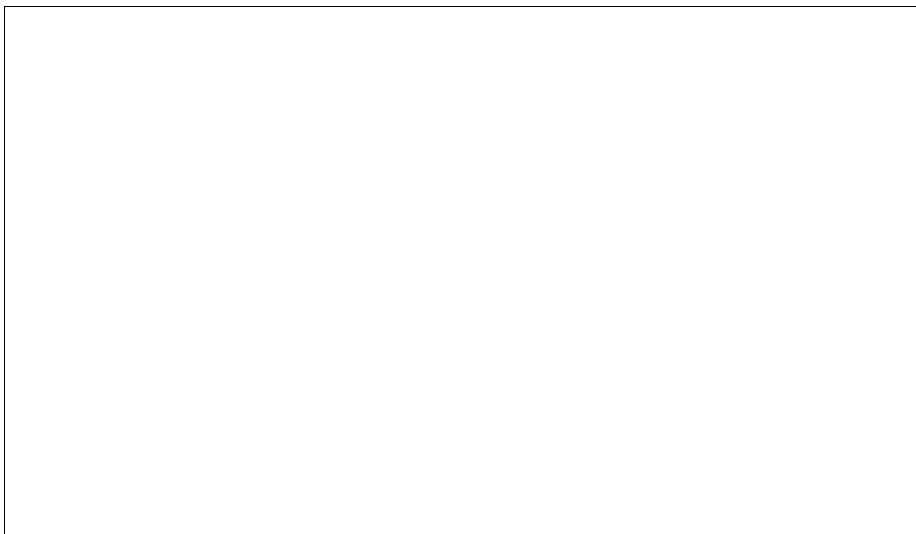
●今後の市の取組について

問46 市の子育て支援の取組について、(1)、(2)、(3)それぞれの項目について上位3つまで選んでください。  
（あてはまる項目3つまで○）

- (1)現状として満足している取組  
(2)現状として満足していない取組  
(3)今後、重要だと思う取組

	(1) 満足している	(2) 満足していない	(3) 重要
①待機児童の解消 （保育所や幼稚園、児童クラブなどの整備）			
②保育所や幼稚園などの費用軽減 （保育料の無料化・軽減など）			
③地域の保育・教育サービスの充実 （地域子育て支援センターや放課後児童クラブなど）			
④子どもが安心して遊べる施設の整備 （公園や遊び場の整備など）			
⑤母親や子どもの健康確保 （母子保健や食育、医療体制の強化など）			
⑥子育てに困った時に相談できる体制の整備 （子育て世代包括支援センターなど）			
⑦子育てに関する情報の提供 （ニコサポアプリや子育てハンドブックなど）			
⑧仕事と子育ての両立の推進 （育児休暇の取得促進やワークライフバランスなど）			
⑨子育てについて学べる機会の提供 （育児教室や子育て講座など）			
⑩子どもの健全育成 （児童虐待やいじめ防止、非行防止など）			
⑪子どもの教育環境の整備 （学校教育や家庭教育、世代間交流など）			
⑫子どもの安全の確保 （防犯・交通事故防止など）			
⑬家庭や子どもの状況に応じたきめ細やかな取組 （ひとり親家庭支援や障がい児への支援など）			
⑭放射性物質・放射線対策 （子どもの外部被ばく測定や食品検査など）			

問47 市の子育て支援についてのご意見・ご提案をご自由にお書き下さい。



アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。  
回答済みアンケートは切手を貼らずに同封の封筒に入れ、郵便ポストへご投函ください。

未就学児の保護者の方へ

## 「子育てしやすい環境づくりアンケート」 ご協力をお願い

日頃から、市政に対しご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本市では、平成27年度から「郡山市ニコニコ子ども・子育てプラン」(以下、ニコプラン)を策定し、保育所、幼稚園、地域子育て支援センターなどの子育て施設及び妊婦健診や延長保育などの子育て支援事業の充実を図ることで、地域に根差した子育て支援対策を推進していますが、現在のニコプランは平成31年度までとなっており、今年度から次期計画の策定に向けた検討を始めました。

このアンケートは、保護者の皆様から子育てに関する状況や子育て施設及び子育て支援事業のこれからの利用希望などを伺いし、次期計画に反映させるために実施します。

御多用のところ誠に恐縮ではありますが、本市をより子育てしやすい環境にするために、アンケートにご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年12月  
郡山市

### ～調査票について～

- 1 このアンケートは、平成30年11月30日現在、本市に住民登録のある未就学児（平成24年4月2日以降生まれ）の中から3,000人を抽出し、その保護者様をお願いするものです。
- 2 送られた封筒にある「あて名のお子さん」についてお答えください。
- 3 このアンケートは無記名です。調査票にお名前を書いていただく必要はありません。
- 4 皆様からいただいたご回答は、上記の目的以外に利用することはありません。
- 5 ご記入が済みましたら、**平成31年1月15日（火）**までに、同封の返信用封筒を使用し、ご返送ください。
- 6 アンケートにある施設や事業の詳細につきましては、本市ウェブサイトをご参照ください。

応援します！郡山の子育て

検索



- 7 このアンケートに関するお問合せは、以下へお願いします。  
こども部 こども未来課 こども企画係  
電話：024-924-3801 F A X：024-924-3802  
Eメール：kodomimirai@city.koriyama.lg.jp



### ～郡山市の定期的な教育・保育事業実施状況～

郡山市における、皆様が月単位で定期的にご利用している（利用できる）施設や事業、いわゆる「定期的な教育・保育事業」の実施状況は以下のとおりです。

アンケートの間19を回答する際の参考にしてください。

事業の名称	事業の概要	事業数
幼稚園	小学校以降の学習や生活の基盤を作るため、お子さんをお預かりし、就学前の幼児教育を提供する施設です。	私立：32園
幼稚園の預かり保育	教育課程に係る教育時間以外の時間帯に保育サービスを提供します。	私立：32園
幼稚園の一時預かり保育	まだ幼稚園に入園していない2歳児を、1日8時間程度お預かりします。	私立：17園
認可保育施設	公立保育所や、市が定める基準に適合し認可した、定員20人以上の施設です。郡山市に住民登録があり、保護者の就労や病気などのためお子さんの保育を必要とする場合で、集団保育が可能な就学前のお子さんをお預かりします。	公立：25施設 私立：25施設
認定こども園	就学前の幼児教育を提供する幼稚園と、保育を提供する保育所の両方の機能をあわせ持つ施設です。	私立：2園
小規模保育事業	市が定める基準に適合し認可する事業で、おおむね6～19人まで、お子さんをお預かりします。	私立：15ヶ所
家庭的保育事業	日中、家庭で子を保育できない保護者に代わって、市が認可した保育者が居宅等で5人以下の保育を行います。	0ヶ所
事業所内保育施設	市が定める基準に適合し認可した、企業が主に従業員用に運営する施設です。	私立：2施設
認可外保育施設	お子さんを預かる施設で、認可保育施設以外の保育施設です。	私立：45施設
企業主導型保育施設	認可外保育施設で、企業が主に従業員用に運営する施設です。	私立：9施設
ファミリーサポートセンター	「子どもを預かってほしい方」と「子どもを預かることができる方」が会員となり、お互いに信頼関係のもと、お子さんをお預かりします。	公立：1ヶ所
障がい児通所支援	集団生活への適応訓練などを行う児童発達支援や、生活能力の向上のための訓練、社会との交流促進活動などを行う放課後等デイサービスなどを実施します。	私立：46施設 (うち市外3施設)

## ～ご記入にあたってのお願い～

- ・お答えは、設問に従い、あてはまる回答の番号や項目に「○」をつけて選んでください。
- ・「その他」を選んだ場合には、( ) 内に具体的な内容を記入してください。
- ・お答えのうち、[ ] 欄には数字を記入してください。
- ・[ ] 欄に時間（時刻）を記入する場合は、24時間制（例：午後6時→18時）で記入してください。

### お住まいの地域

問1 お住まいの地区はどちらですか。  
(あてはまる番号1つに○)

- |        |        |                |        |
|--------|--------|----------------|--------|
| 1. 富田  | 2. 大槻  | 3. 安積          | 4. 三穂田 |
| 5. 逢瀬  | 6. 片平  | 7. 喜久田         | 8. 日和田 |
| 9. 富久山 | 10. 湖南 | 11. 熱海         | 12. 田村 |
| 13. 西田 | 14. 中田 | 15. 1～14以外の中心部 |        |

### あて名のお子さんご家族の状況

問2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください

平成 [ ] 年 [ ] 月生まれ

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。  
(あてはまる番号1つに○)

1. 母親      2. 父親      3. その他 ( )

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶者（夫または妻）の有無についてお答えください。  
(あてはまる番号1つに○)

1. 配偶者がいる      2. 配偶者はいない

問5 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。  
(あてはまる番号1つに○)

1. 両親ともに      2. 主に母親      3. 主に父親      4. 主に祖父母      5. その他 ( )

問6 お子さんと同居しているご家族の構成はどのようになっていますか。お子さんからみた関係でお答えください。また、お子さんに兄弟姉妹がいる場合、その内訳もご記入ください。  
(あてはまる番号すべてに○、[ ]内は数字を記入)

1. 父親  
2. 母親  
3. 兄弟姉妹 [ ]人 (内訳) 未就学児 [ ]人、小学生 [ ]人、中学生 [ ]人  
高校生 [ ]人、それ以上 [ ]人  
4. 祖父 [ ]人  
5. 祖母 [ ]人  
6. その他 [ ]人 具体的にご記入ください 例：曾祖母 など  
( )

問7 お住まいの住宅について、あてはまるものを選んでください。  
(あてはまる番号1つに○)

1. 持家      2. 民間の賃貸住宅      3. 公共の賃貸住宅  
4. 社宅・官舎      5. 親の家      6. 兄弟姉妹の家  
7. その他 ( )

### あて名のお子さんの保護者の就労状況

問8 あて名のお子さんの保護者の、現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてお答えください。  
(父親、母親それぞれのあてはまる項目1つに○)

項目	父親	母親
1. フルタイム（※1）で就労中	→問12へ	
2. フルタイムだが、産休・育休・介護休業中	→問12へ	
3. パート・アルバイト等（※2）で就労中		
4. パート・アルバイト等だが、産休・育休・介護休業中		
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	→問10へ	
6. これまで就労したことがない	→問10へ	

※1「フルタイム」：1日8時間程度・1週5日程度の就労を指します。

※2「パート・アルバイト等」：「フルタイム」以外の就労を指します。

問9 問8で「3」または「4」を選んだ方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。  
(父親・母親それぞれのあてはまる項目1つに○)

項目	父親	母親
1. フルタイムへの転換予定がある		
2. フルタイムへの転換希望はあるが、予定はない		
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望		
4. 就労をやめて子育てや家事に専念したい		

問10 問8で「5」または「6」を選んだ方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。  
(父親・母親それぞれのあてはまる項目1つに○)

項目	父親	母親
1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) →問12へ		
2. すぐに、または1年以内に就労したい		
3. 1年より先に就労したい		

問11 問10で「2」または「3」を選んだ方にうかがいます。どのような就労を希望しますか。  
(父親・母親それぞれのあてはまる番号1つに○、[ ]内は数字を記入)

父親	母親
1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)	1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度)
2. パート・アルバイト等 1週あたり[ ]日、1日あたり[ ]時間程度	2. パート・アルバイト等 1週あたり[ ]日、1日あたり[ ]時間程度

### あなたの現在の家計の状況

問12 世帯の家計は、主にどなたの収入によって維持されていますか。  
(あてはまる番号1つに○)

1. 父親    2. 母親    3. 祖父    4. 祖母    5. その他( )

問13 平成29年中の、世帯を合わせた年収(手取りの収入。副業や各種手当も含む。)は、およそどのくらいですか。  
(あてはまる番号1つに○)

1. 50万円未満	2. 50~100万円未満	3. 100~150万円未満
4. 150~200万円未満	5. 200~250万円未満	6. 250~300万円未満
7. 300~400万円未満	8. 400~500万円未満	9. 500~600万円未満
10. 600~700万円未満	11. 700~800万円未満	12. 800万円以上

問14 世帯の家計で最も負担となっているものは何ですか。  
(あてはまる番号1つに○)

- |                  |             |                      |
|------------------|-------------|----------------------|
| 1. 子育て費用(教育費含む)  | 2. 医療費      | 3. 家賃・住宅ローン          |
| 4. 衣料品・食費・雑貨費    | 5. 水道光熱費    | 6. 交際費               |
| 7. 生命保険・損害保険の保険料 | 8. 「3」以外の返済 | 9. 通信費(電話、インターネットなど) |
| 10. その他( )       |             |                      |

問15 お子さん全員の育てにかかる1か月あたりの費用について、およその金額で結構ですので記入してください。

[ ]万円

問16 子育て費用のうち、最も支出の大きい項目はなんですか。  
(あてはまる番号1つに○)

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1. 育児費(食費、医療費)                        |
| 2. 子ども用品、衣料費(衣類、生活用品、器具、消耗品、おもちゃ、文具等) |
| 3. 保育・教育費(保育所や幼稚園、学校など)               |
| 4. 「3」以外の保育・教育費(習い事、家庭教育用品、通信教育など)    |
| 5. 子どものための預貯金・保険                      |
| 6. その他( )                             |

### お子さんの食習慣

問17 お子さんは、一週間に朝食と夕食をどのくらいとっていますか。以下の選択肢から選び、ご記入ください。

朝食	夕食
[ ]	[ ]

- |               |               |               |
|---------------|---------------|---------------|
| 1. 毎日食べる      | 2. 週に5、6日は食べる | 3. 週に3、4日は食べる |
| 4. 週に1、2日は食べる | 5. ほとんど食べない   |               |

問18 問17で「1」~「4」を選んだ方にうかがいます。お子さんの朝食や夕食の準備はどのようにしていますか。以下の選択肢から多いものを3つ選び、ご記入ください。

朝食	夕食
[ ] [ ] [ ]	[ ] [ ] [ ]

- |                     |              |                        |
|---------------------|--------------|------------------------|
| 1. 家族が料理をつくる        | 2. 前日の残り物を使う | 3. インスタント食品(冷凍食品)を調理する |
| 4. 買って来たものを出す       | 5. お菓子上で済ます  | 6. 子ども食堂などで食べる         |
| 7. ファミリーレストランなどで食べる |              |                        |

平日の「定期的な教育・保育事業」の利用状況、利用希望

「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的にご利用している施設や事業を指します。各施設や各事業の詳細内容は、1ページをご覧ください。

問19 あて名のお子さんについて、(1)、(2)、(3)それぞれの項目についてお答えください。

(あてはまる項目すべてに○)

- (1) 現在、平日に定期的にご利用している教育・保育事業
- (2) 現在、ご利用している・ご利用していないにかかわらず、平日の教育・保育事業として今後定期的にご利用したいもの
- (3) 現在、ご利用している・ご利用していないにかかわらず、「幼児教育・保育の無償化（次ページ参照）」が実施された場合に、定期的にご利用したいもの

	(1) 現在利用 している	(2) 今後 利用したい	(3) 無償化後 利用したい
①幼稚園 (通常の就園時間の利用)			
②幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長した預かりのうち定期的な利用のみ)			
③幼稚園の一時預かり保育 (まだ幼稚園に入園していない2歳児を1日8時間程度預かる事業)			
④認可保育施設 (市が定める基準に適合し認可した施設で、定員が20人以上の施設、公立保育所を含む)			
⑤認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能をあわせ持つ施設)			
⑥小規模保育事業 (市が定める基準に適合し認可した、概ね6～19人を預かる事業)			
⑦家庭的保育事業 (保育者の自宅などで保護者の代わりに子どもを保育する事業)			
⑧事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する市に認可された施設)			
⑨認可外保育施設 (認可保育所以外の施設)			
⑩企業主導型保育施設 (企業が主に従業員用に運営する認可外の施設)			
⑪ファミリーサポートセンター (会員同士が子どもを預けたり預ったりする事業)			
⑫障がい児通所支援 (障がい児が療育機関に通ったり、保育所等へ支援員の訪問を受ける事業)			
⑬利用していない(利用しない) →問25へ			

「幼児教育・保育の無償化」の概要

現在、国では、以下の区分において幼児教育や保育にかかる費用を無償化することについて平成31年10月から実施する予定で検討を進めています。ただし、この内容はあくまでも現時点での国の政策方針であり、今後、変更される可能性があります。

【認可保育所(公立・私立)、認定こども園、小規模保育事業などを利用する場合】

対象者：3～5歳、住民税非課税世帯の0～2歳

措置：利用料無償化

【私立幼稚園を利用する場合】

・対象者：満3～5歳

措置：利用料を月上限2.57万円まで無償化

・対象者：預かり保育のみを利用する3～5歳(ただし、保育の必要性の認定を受けた世帯)

措置：利用料を月上限1.13万円まで無償化

【認可外保育施設、一時預かり(一時保育)、病児保育、ファミリーサポートセンターを利用する場合】

・対象者：3～5歳(ただし、保育の必要性の認定を受けた世帯)

措置：利用料を月上限3.7万円まで無償化

・対象者：住民税非課税世帯の0～2歳(ただし、保育の必要性の認定を受けた世帯)

措置：利用料を月上限4.2万円まで無償化

問20 問19の(1)で①～⑫のいずれかを選んだ方にうかがいます。現在、ご利用している教育・保育事業はどのくらいご利用していますか。また、希望としてはどのくらいご利用したいですか。

([ ]内は数字を記入、時間は24時間制(例：午後6時→18時)で記入)

現在の利用状況	1週あたり[ ]日 1日あたり[ ]時間[ ]分( [ ]時[ ]分～[ ]時[ ]分)
利用希望	1週あたり[ ]日 1日あたり[ ]時間[ ]分( [ ]時[ ]分～[ ]時[ ]分)

問21 問19の(1)で①～⑫のいずれかを選んだ方にうかがいます。現在、ご利用している教育・保育事業は、施設の場所や利用時間について希望どおりご利用できていますか。

(あてはまる番号1つに○)

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1. 希望どおり利用できている     | 2. ほぼ、希望どおり利用できている |
| 3. 希望どおり利用できないことが多い | 4. 希望どおり利用できていない   |

問22 問19の(1)で①～⑫のいずれかを選んだ方にうかがいます。現在、ご利用している教育・保育事業の地区はどこですか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 富田	2. 大槻	3. 安積	4. 三穂田
5. 逢瀬	6. 片平	7. 喜久田	8. 日和田
9. 富久山	10. 湖南	11. 熱海	12. 田村
13. 西田	14. 中田	15. 1～14以外の中心部	16. 郡山市外

問23 問19の(2)または(3)で①～⑫のいずれかを選んだ方にうかがいます。選んだ教育・保育事業を、今後どのくらい利用したいですか。

( [ ] 内は数字を記入、時間は24時間制(例：午後6時→18時)で記入)

利用希望	1週あたり[ ]日
	1日あたり[ ]時間[ ]分( [ ]時[ ]分～[ ]時[ ]分)

問24 問19の(2)または(3)で①～⑫のいずれかを選んだ方にうかがいます。選んだ教育・保育事業を利用したい地区はどこですか。また、その地区を選んだ理由はなんですか。

以下の選択肢から選び、第1希望から第5希望までご記入ください。

	第1希望	第2希望	第3希望	第4希望	第5希望
地区	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]
理由	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]

【地区】

- |        |        |                |        |
|--------|--------|----------------|--------|
| 1. 富田  | 2. 大槻  | 3. 安積          | 4. 三穂田 |
| 5. 逢瀬  | 6. 片平  | 7. 喜久田         | 8. 日和田 |
| 9. 富久山 | 10. 湖南 | 11. 熱海         | 12. 田村 |
| 13. 西田 | 14. 中田 | 15. 1～14以外の中心部 |        |

【理由】

- |            |             |          |
|------------|-------------|----------|
| 1. 自宅に近い   | 2. 親族の住居に近い | 3. 職場に近い |
| 4. 通勤途中にある | 5. 保育環境が良い  | 6. その他   |

問25 問19の(1)で⑬を選んだ方にうかがいます。現在、利用していない理由をお答えください。(あてはまる番号すべてに○、[ ]内は数字を記入)

1. 子どもの父母が見ている 2. 子どもの祖父母や親戚の人が見ている 3. 近所の人や父母の友人・知人が見ている 4. 利用したいが、保育所・幼稚園等の施設に空きがない 5. 利用したいが、経済的な理由で利用できない 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない 7. 利用したいが、満足できる施設がない 8. 子どもがまだ小さいため( [ ]歳くらいになったら利用しようと考えている) 9. 放射性物質・放射線の不安があるため、家庭内で保育したい 10. その他( )
---

問26 小学校入学前の教育は必要だと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

- |  |
|--|
| 1. 幼稚園で、希望する教育内容を受けさせたい<br>2. 保育所での養護・教育の保育内容を受けさせたい<br>3. 小学校入学前の教育は不要<br>4. その他( ) |
|--|

### 土曜や休日、長期休暇中の「定期的な教育・保育事業」の利用希望

問27 あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日、祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか。「2」または「3」を選ぶ方は、利用したい時間帯もご記入ください。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(あてはまる番号1つに○、[ ]内は数字を記入、時間は24時間制(例：午後6時→18時)で記入)

(1)土曜日

- |   |                                   |
|---|-----------------------------------|
| 1. 利用する必要はない<br>2. ほぼ毎週利用したい<br>3. 月に1～2回は利用したい | } → 利用したい時間帯<br>[ ]時[ ]分～[ ]時[ ]分 |
|---|-----------------------------------|

(2)日曜、祝日

- |   |                                   |
|---|-----------------------------------|
| 1. 利用する必要はない<br>2. ほぼ毎週利用したい<br>3. 月に1～2回は利用したい | } → 利用したい時間帯<br>[ ]時[ ]分～[ ]時[ ]分 |
|---|-----------------------------------|

問28 問27の(1)、(2)のいずれかで「3」を選んだ方にうかがいます。その理由はなんですか。(あてはまる番号すべてに○)

- |  |
|--|
| 1. 月に数回仕事が入るため<br>2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため<br>3. 親族の介護や手伝いが必要なため<br>4. 日常の子育てからのリフレッシュのため<br>5. その他( ) |
|--|



問29 あて名のお子さんが「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。幼稚園の夏休み・冬休みなど長期休暇期間中に、教育・保育事業の利用を希望しますか。「2」または「3」を選ぶ方は、利用したい時間帯もご記入ください。

(あてはまる番号1つに○、[ ]内は数字を記入、時間は24時間制(例：午後6時→18時)で記入)

- |                     |   |                   |
|---------------------|---|-------------------|
| 1. 利用する必要はない        | → | 利用したい時間帯          |
| 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい |   | [ ]時[ ]分～[ ]時[ ]分 |
| 3. 休みの期間中、週に数日利用したい |   |                   |

問30 問29で「3」を選んだ方にうかがいます。その理由はなんですか。

(あてはまる番号すべてに○)

- 週に数回仕事が入るため
- 買い物等の用事をまとめて済ませるため
- 親族の介護や手伝いが必要なため
- 日常の子育てからのリフレッシュのため
- その他 ( )

### 病気の際の対応 (平日の定期的な教育・保育事業を利用している方のみ)

問31 問19の(1)で①～⑫のいずれかを選んだ方にうかがいます。この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで教育・保育事業を利用できなかったことはありましたか。

(あてはまる番号1つに○)

- |        |         |       |
|--------|---------|-------|
| 1. あった | 2. なかった | →問37へ |
|--------|---------|-------|

問32 問31で「1」を選んだ方にうかがいます。その時、どのような対処を、何日行いましたか。半日程度の対応の場合も1日とカウントしてお答えください。

(あてはまる番号すべてに○、[ ]内は数字を記入)

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	[ ]日
2. 母親が休んだ	[ ]日
3. 親族・知人(同居者を含む)に子どもを見てもらった	[ ]日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た	[ ]日
5. 病児・病後児の保育を利用した (病気の子どもを小児科併設の施設で一時的に預かる事業)	[ ]日
6. ファミリーサポートセンターを利用した	[ ]日
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	[ ]日
8. その他 ( )	[ ]日

問33 問32で「1」、「2」のいずれかを選んだ方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。「1」を選ぶ場合、希望する日数もご記入ください。  
※病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

(あてはまる番号1つに○、[ ]内は数字を記入)

- |                          |       |
|--------------------------|-------|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい | ⇒[ ]日 |
| 2. 利用したいとは思わない           |       |

問34 問33で「1」を選んだ方にうかがいます。病児・病後児保育施設等について、利用したい地区はどこですか。

(あてはまる番号すべてに○)

- |        |        |                |          |
|--------|--------|----------------|----------|
| 1. 富田  | 2. 大槻  | 3. 安積          | 4. 三穂田   |
| 5. 逢瀬  | 6. 片平  | 7. 喜久田         | 8. 日和田   |
| 9. 富久山 | 10. 湖南 | 11. 熱海         | 12. 田村   |
| 13. 西田 | 14. 中田 | 15. 1～14以外の中心部 | 16. 郡山市外 |

問35 問34で回答した地区を選んだ理由をお答えください。

(あてはまる番号すべてに○)

- |                       |               |
|-----------------------|---------------|
| 1. 自宅に近い              | 2. 親族の住居に近い   |
| 3. 職場に近い              | 4. 通勤途中で利用できる |
| 5. 通っている保育所や幼稚園などから近い | 6. その他 ( )    |

問36 問33で「2」を選んだ方にうかがいます。その理由はなんですか。

(あてはまる番号すべてに○)

- 特に利用する必要がない
- 利用したい事業が地域にない
- 事業の質に不安がある
- 事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
- 利用料がかかる・高い
- 利用料がわからない
- 自分が事業の対象者になるのかわからない
- 事業の利用方法(手続き等)がわからない
- その他 ( )

**不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用状況**

問37 あて名のお子さんについて、保護者の私用、通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか（子どもや保護者の病気は除きます）。  
また、あてはまる番号それぞれについて、1年間のおおよその利用日数はどのくらいですか。半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。  
（あてはまる番号すべてに○、[ ]内は数字を記入）

利用している事業・日数（年間）	
1. 一時的な預かり保育 （私用など理由を問わずにニコニコ子ども館や保育所で一時的に子どもを保育する事業）	[ ]日
2. 保育所の延長保育 （通常の保育時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ）	[ ]日
3. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ）	[ ]日
4. ファミリーサポートセンター （会員同士が子どもを預けたり預ったりする事業）	[ ]日
5. その他（ ）	[ ]日
6. 利用していない	

問38 問37で「6」を選んだ方にうかがいます。その理由はなんですか。  
（あてはまる番号すべてに○）

- |                           |                           |
|---------------------------|---------------------------|
| 1. 特に利用する必要がない            | 2. 利用したい事業が地域にない          |
| 3. 地域の事業の質に不安がある          | 4. 利便性（立地や利用可能時間、日数）がよくない |
| 5. 利用料がかかる・高い             | 6. 利用料がわからない              |
| 7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない | 8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない    |
| 9. 事業自体あることを知らない          | 10. その他（ ）                |

問39 あて名のお子さんについて、問37にある不定期に利用する事業の利用希望についてお答えください。  
また、「1」を選ぶ方は、目的ごとに年間何日利用したいかもご記入ください  
※事業の利用にあたっては一定の利用料がかかります。  
（あてはまる番号1つに○、[ ]内は数字を記入）

1. 利用したい	
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	年間[ ]日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹）や親の通院など	年間[ ]日
ウ. 不定期の就労	年間[ ]日
エ. その他（ ）	年間[ ]日
2. 利用する必要はない	

問40 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外に見てもらわなければならないことはありましたか。あった場合には、対処方法ごとの年間の宿泊数もご記入ください。（預け先が見つからなかった場合も含みます）  
（あてはまる番号・記号すべてに○、[ ]内は数字を記入）

1年間の対処方法		
1. あった	ア.（同居者を含む）親族・知人に見てもらった	年間[ ]泊
	イ. 保育事業（認可外保育施設など）を利用した	→問42へ 年間[ ]泊
	ウ. 仕方なく子どもを同行させた	→問42へ 年間[ ]泊
	エ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	→問42へ 年間[ ]泊
	オ. その他（ ）	→問42へ 年間[ ]泊
2. なかった		

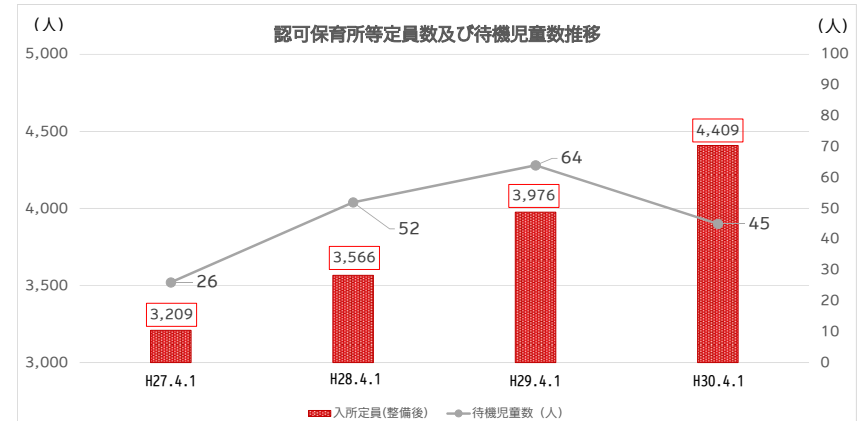
問41 問40で「1」の「ア」を選んだ方にうかがいます。お子さんを泊りがけで預けることをお願いすることは大変でしたか。  
（あてはまる番号1つに○）

1. 非常に大変だった    2. どちらかという大変だった    3. 特に大変ではなかった

**【よみもの】**

～郡山市の待機児童の状況について～

郡山市では、平成25年度に実施したアンケート調査をもとに現行のニコプランを策定し、保育所などの整備をしてきました。  
その結果、入所定員の増加に伴い、平成30年度に入り、待機児童数が減少しました。  
皆様からのアンケート結果が、今後の保育所などの整備や、地域の子育て支援事業の更なる充実につながります。



## 小学校就学後の放課後の過ごし方

問42 あて名のお子さんが5歳以上の方にうかがいます。お子さんが小学校に入学し、低学年(1~3年生)の時、高学年(4~6年生)になった時のそれぞれの時期に、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。また、利用を希望する日数(「5」、「6」、「7」を選ぶ方は利用希望時間も)をご記入ください。

(あてはまる項目すべてに○、時間は24時間制(例:午後6時→18時)で記入)

放課後の居場所	低学年	高学年
①自宅	週[ ]日程度	週[ ]日程度
②祖父母宅	週[ ]日程度	週[ ]日程度
③友人・知人宅	週[ ]日程度	週[ ]日程度
④習い事(サッカークラブ、学習塾など)	週[ ]日程度	週[ ]日程度
⑤放課後地域子ども教室 ※	週[ ]日程度 →下校時～ [ ]時[ ]分	週[ ]日程度 →下校時～ [ ]時[ ]分
⑥市が行っている放課後児童クラブ	週[ ]日程度 →下校時～ [ ]時[ ]分	週[ ]日程度 →下校時～ [ ]時[ ]分
⑦民間で行っている学童保育	週[ ]日程度 →下校時～ [ ]時[ ]分	週[ ]日程度 →下校時～ [ ]時[ ]分
⑧障害児通所支援 (放課後等デイサービス)	週[ ]日程度	週[ ]日程度
⑨ファミリーサポートセンター	週[ ]日程度	週[ ]日程度
⑩希望ヶ丘児童センター	週[ ]日程度	週[ ]日程度
⑪その他	週[ ]日程度	週[ ]日程度

※放課後地域子ども教室…地域の方々の協力を得て、放課後に学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する事業です。

## 地域の子育て支援事業の利用状況、利用希望

問43 あて名のお子さんは、現在、ニコニコ子ども館及び各地域子育て支援センターをどのくらい利用していますか。また、「6」を選ぶ方は理由もご記入ください。

(あてはまる番号すべてに○、[ ]内は数字を記入)

- ニコニコ子ども館 →1週あたり[ ]回、または1ヶ月あたり[ ]回程度
- 東部地域子育て支援センター →1週あたり[ ]回、または1ヶ月あたり[ ]回程度
- 西部地域子育て支援センター →1週あたり[ ]回、または1ヶ月あたり[ ]回程度
- 南部地域子育て支援センター →1週あたり[ ]回、または1ヶ月あたり[ ]回程度
- 北部地域子育て支援センター →1週あたり[ ]回、または1ヶ月あたり[ ]回程度
- 利用していない(理由: )

問44 問43にある子育てを支援する施設について、今は利用していないが今後利用したい、あるいは利用日数を増やしたいと思いませんか。

(あてはまる番号1つに○、[ ]内は数字を記入)

- 利用していないが、今後利用したい  
→1週あたり[ ]回、または1ヶ月あたり[ ]回程度
- すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい  
→1週あたり更に[ ]回、または1ヶ月あたり更に [ ]回程度
- 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問45 以下の事業などについて、(1)、(2)、(3)それぞれの項目についてお答えください。

(あてはまる項目すべてに○)

- 知っているもの
- これまでに利用したことがあるもの
- 今後、利用したいと思うもの

	(1) 知っている	(2) 利用した	(3) 利用したい
①子育て世代包括支援センター (妊娠、出産、子育てに関する相談窓口)			
②ニコソポアプリ (子育て情報も受信できる子育て支援アプリ)			
③母親教室、育児教室 (子育てに関する学習や相談の場)			
④養育支援家庭訪問事業 (産後ヘルパーの派遣や家庭訪問)			
⑤ファミリーサポートセンター (会員同士が子どもを預けたり預ったりする事業)			
⑥保育所・幼稚園の地域開放 (保育所などの行事に地域の方にも参加してもらう事業)			
⑦子育てサロンなど身近な地域における 親子の集いの場			
⑧子育て支援サイト (子育てに関する情報をまとめている市ウェブサイト)			
⑨子育てハンドブック等の子育て情報誌			

問46 以下の施設について、(1)、(2)、(3)それぞれの項目についてお答えください。  
(あてはまる項目すべてに○)

- (1)知っているもの  
(2)これまでに利用したことがあるもの  
(3)今後、利用したいと思うもの

	(1) 知っている	(2) 利用した	(3) 利用したい
①ニコニコ子ども館 (子どもや保護者の交流の場、遊び場)			
②東部地域子育て支援センター (ニコニコ子ども館のサテライト施設。子どもや保護者の交流の場、遊び場)			
③西部地域子育て支援センター (ニコニコ子ども館のサテライト施設。子どもや保護者の交流の場、遊び場)			
④南部地域子育て支援センター (ニコニコ子ども館のサテライト施設。子どもや保護者の交流の場、遊び場)			
⑤北部地域子育て支援センター (ニコニコ子ども館のサテライト施設。子どもや保護者の交流の場、遊び場)			
⑥こども家庭相談センター (子どもや家庭、女性からの相談窓口)			
⑦希望ヶ丘児童センター (子どもに運動や遊びを通じて、協調性や社会性を学んでもらう場)			
⑧ペップキッズこおりやま (屋内子どもの遊び場)			

### 地域の子育て支援

#### ●家庭の子育てについて

問47 子育てをどのように感じていますか。  
(あてはまる番号1つに○)

1. 喜びや楽しみが大きい
2. どちらかというと、喜びや楽しみの方が大きい
3. どちらかというと、不安や負担の方が大きい
4. とても不安や負担を感じている

問48 子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる相手はいますか。  
(あてはまる番号すべてに○)

- |                                   |                                    |
|-----------------------------------|------------------------------------|
| 1. 配偶者、パートナー                      | 2. その他の親族(親、兄弟姉妹など)                |
| 3. 近所の人、地域の知人、友人                  | 4. 保育所や幼稚園、学校などの保護者                |
| 5. 子育てサークルの仲間                     | 6. 保育所や幼稚園、学校などの先生                 |
| 7. 医療機関の専門職<br>(医師、保健師、看護師、栄養士など) | 8. 行政の専門職<br>(保健師、助産師、栄養士、歯科衛生士など) |
| 9. 職場の同僚、先輩、後輩                    | 10. 民生・児童委員、主任児童委員                 |
| 11. 相談する相手がいない                    | 12. 相談すべきことはない                     |
| 13. その他( )                        |                                    |

問49 子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる場所はありますか。  
(あてはまる番号すべてに○)

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 1. ニコニコ子ども館         | 2. 地域子育て支援センター       |
| 3. 母子保健窓口(ニコニコサポート) | 4. こども家庭相談センター       |
| 5. 総合教育支援センター       | 6. 保育所や幼稚園、学校など      |
| 7. 保健所              | 8. 行政センター            |
| 9. 児童相談所            | 10. 子育てサロンなどの親子の集いの場 |
| 11. 民間の電話相談         | 12. インターネットを通じた相談機関  |
| 13. 相談する場所がない       | 14. 相談すべきことはない       |
| 15. その他( )          |                      |

問50 日頃、あて名のお子さんを見てもらえる親族・知人はいますか。  
(あてはまる番号すべてに○)

1. 日常的に子どもを見てもらえる祖父母などの親族がいる
2. 緊急時もしくは用事の際に子どもを見てもらえる祖父母などの親族がいる
3. 日常的に子どもを見てもらえる友人、知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際に子どもを見てもらえる友人、知人がいる
5. 誰もいない

問51 問50で「1」～「4」のいずれかを選んだ方にうかがいます。お子さんを見てもらうことについてどのように感じていますか。あなたの考えに一番近いものをお答えください。  
(あてはまる番号1つに○)

1. 親族・知人の負担を心配することなく、安心して子どもを見てもらえる
2. 親族・知人に負担をかけるが、おおむね安心して子どもを見てもらっている
3. 子どもを見てもらえるが、親族・知人に負担をかけてしまうことに少し不安がある
4. 子どもを見てもらえるが、親族・知人の負担が大きく心苦しい

問52 問50で「1」～「4」のいずれかを選んだ方にうかがいます。お子さんを見てもらっている親族・知人は、どちらにお住まいですか。また、その場所までどのくらい時間がかかりますか。  
(あてはまる番号1つに○、[ ]内は数字を記入)

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1. 郡山市内 車で [ ] 分または徒歩で [ ] 分       |
| 2. 郡山市外(福島県内) 車で [ ] 分または徒歩で [ ] 分 |
| 3. 県外 車で [ ] 分                     |

問53 子育てに関して、悩みや心配ごとはありますか。上位3つまで選んでください。  
(あてはまる番号3つまで○)

- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 1. 子どもの病気や発育・発達    | 2. 子どもの食事や栄養    |
| 3. 子どもの勉強や進学       | 4. 子どもの友人関係     |
| 5. 子どもと触れ合う時間の確保   | 6. 育児やしつけの方法    |
| 7. 子どもとの接し方        | 8. 配偶者の協力       |
| 9. 子育てにかかる経済的な負担   | 10. 自分の自由な時間の確保 |
| 11. 子育てについて相談できる仲間 | 12. 仕事をする時間の確保  |
| 13. 放射性物質・放射線の影響   | 14. その他 ( )     |

問54 あなたはこれまで、子育て中に次のようなことがあったり、思ったりしたことはありますか。  
(あてはまる番号すべてに○)

- |                               |                    |
|-------------------------------|--------------------|
| 1. イライラして子どもにあたってしまった         | 2. いき過ぎたしつけをしてしまった |
| 3. つい感情的に子どもを叩いた              | 4. 感情的な言葉で怒鳴ってしまった |
| 5. この子がいなかったらと思ったことがある        | 6. 子育てから解放されたい     |
| 7. 子どもを育てるために我慢ばかりしている        | 8. 子育ては孤独だと感じる     |
| 9. 子育てにはあまり関心がない              | 10. 子どもが言うことを聞かない  |
| 11. 子どもの前でけんかをしてしまった          | 12. 子どもだけで留守番をさせた  |
| 13. 子どもが病気だったが、受診させることができなかった | 14. その他 ( )        |

●仕事と子育ての両立について

問55 お子さんが生まれた時、父母のいずれか、もしくは双方が育児休業を取得しましたか。「3」を選ぶ方は、点線の枠から、その理由にあてはまる記号をすべてご記入ください。  
(父親・母親それぞれのあてはまる番号1つに○、[ ]内にあてはまる記号すべて記入)

父親	母親
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した(取得中を含む)	2. 取得した(取得中を含む)
3. 取得していない →取得していない主な理由 [ ]	3. 取得していない →取得していない主な理由 [ ]

- ア. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった

イ. 仕事が忙しかった

ウ. 産休後に仕事に早く復帰したかった

エ. 仕事に戻るのが難しそうだった

オ. 昇級・昇格などが遅れそうだった

カ. 収入減となり、経済的に苦しくなる

キ. 保育所などに預けることができた

ク. 配偶者が育児休業制度を利用した

ケ. 配偶者や親族に見てもらえるなど、制度を利用する必要がなかった

コ. 子育てや家事に専念するため退職した

サ. 職場に育児休業の制度がなかった

シ. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった

問56 問55で「2」を選んだ方にうかがいます。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。復帰した方は、お子さんが何歳何ヶ月のときに復帰したかもお答えください。  
(父親・母親それぞれのあてはまる項目1つに○、[ ]内は数字を記入)

項目	父親	母親
①家族で保育が可能となったときに復帰した		
②保育所や幼稚園などに入ることができたときに復帰した		
③育児休業中や休業期間を満了した時に退職した		

父親が復帰した時期	子どもが [ ] 歳 [ ] ヶ月のとき
母親が復帰した時期	子どもが [ ] 歳 [ ] ヶ月のとき

●進学時の不安について

問57 お子さんが小学校に入学する際に心配することはありますか。上位2つまで選んでください。  
(あてはまる番号2つまで○)

1. 授業についていけるか
2. 授業時間中、先生の話聞いてられるか
3. 新しい友だちと仲良くなれるか
4. 友だちをいじめたり、いじめられたりしないか
5. クラス数や児童数の規模がどのくらいなのか
6. 先生が1人1人のことをよく見てくれるか
7. 特に心配していない
8. その他 ( )

●地域の安全・安心などについて

問58 地域における防犯活動が活発であると感じますか。  
(あてはまる番号1つに○)

1. そう思う
2. どちらかと思う
3. どちらともいえない
4. どちらかと思わない
5. 思わない

問59 子どもや親が安心して外出できる環境(子どもの遊び場や公園等)になっていると思いますか。  
(あてはまる番号1つに○)

1. そう思う
2. どちらかと思う
3. どちらともいえない
4. どちらかと思わない
5. 思わない

問60 あなたのお住まいの地区は、子育てしやすい環境だと感じますか。  
(あてはまる番号1つに○)

1. 子育てしやすいと思う
2. まあまあ子育てしやすいと思う
3. どちらともいえない
4. あまり子育てしやすいとは思わない
5. 子育てしやすいとは思わない

問61 子育てをするにあたって、地域の方々に求めることはありますか。上位3つまで選んでください。  
(あてはまる番号3つまで○)

1. 子育ての相談や情報交換をしたい
2. 危険な遊びやいじめを見つけたら注意してほしい
3. 遊びの相手やスポーツと一緒にしてほしい
4. 子ども会やお祭りなど、子どもが参加できる活動や行事を実施してほしい
5. 緊急時に子どもを預かってほしい
6. 地域で子どもを見守り育てるという気持ちを持ってほしい
7. とともに子育てできるグループやサークル、仲間がほしい
8. その他 ( )
9. 特にない

●児童虐待やいじめについて

問62 児童虐待に関する相談窓口で知っているものはありますか。  
(あてはまる番号すべてに○)

1. こども家庭相談センター
2. 児童相談所
3. 児童相談所全国共通ダイヤル「189」
4. 子どもの人権110番
5. 警察署
6. 知らない

問63 あなたは、児童虐待と思われる場面を見たり、聞いたりしたことがありますか。  
(あてはまる番号1つに○)

1. ある
2. ない →問66へ

問64 問63で「1」を選んだ方にうかがいます。その時、市や児童相談所等に通報しましたか。  
(あてはまる番号1つに○)

1. 通報した
2. 通報しなかった ※

※市民の方々には、虐待を疑われる場合や、確信はないが「もしかしたら虐待かも」と思う程度であっても、市や児童相談所に連絡する義務があります。

問65 問64で「2」を選んだ方にうかがいます。通報しなかった理由はありますか。  
(あてはまる番号1つに○)

1. 通報者として色々と言われるのがいやだから
2. 地区の町内会長や民生・児童委員などが通報すべきだから
3. 面倒な事案に巻き込まれたくないから
4. 他人ごとだから
5. その他 ( )

問66 あなたは、「いじめ」に関して、お子さんと話しあうことはありますか。  
(あてはまる番号1つに○)

1. 話したことがある
2. 話したことがない

問67 あなたは、子ども同士のいじめと思われる場面を見たり、聞いたりしたことがありますか。  
(あてはまる番号1つに○)

1. ある
2. ない →問69へ

問68 問67で「1」を選んだ方にうかがいます。子ども同士のいじめと思われる場面を見たり、聞いたりした時にどのような対応をされましたか。  
(あてはまる番号1つに○)

1. 保護者へ連絡した
2. 保育所や幼稚園などに連絡した
3. 市役所に連絡した
4. 児童相談所に連絡した
5. 警察に連絡した
6. 何もしなかった
7. その他 ( )

●今後の市の取組について

問69 市の子育て支援の取組について、(1)、(2)、(3)それぞれの項目について上位3つまで選んでください。  
(あてはまる項目3つまで○)

- (1)現状として満足している取組
- (2)現状として満足していない取組
- (3)今後、重要だと思う取組

	(1) 満足している	(2) 満足していない	(3) 重要
①待機児童の解消 (保育所や幼稚園、児童クラブなどの整備)			
②保育所や幼稚園などの費用軽減 (保育料の無料化・軽減など)			
③地域の保育・教育サービスの充実 (地域子育て支援センターや放課後児童クラブなど)			
④子どもが安心して遊べる施設の整備 (公園や遊び場の整備など)			
⑤母親や子どもの健康確保 (母子保健や食育、医療体制の強化など)			
⑥子育てに困った時に相談できる体制の整備 (子育て世代包括支援センターなど)			
⑦子育てに関する情報の提供 (ニコサポアプリや子育てハンドブックなど)			
⑧仕事と子育ての両立の推進 (育児休暇の取得促進やワークライフバランスなど)			
⑨子育てについて学べる機会の提供 (育児教室や子育て講座など)			
⑩子どもの健全育成 (児童虐待やいじめ防止、非行防止など)			
⑪子どもの教育環境の整備 (学校教育や家庭教育、世代間交流など)			
⑫子どもの安全の確保 (防犯・交通事故防止など)			
⑬家庭や子どもの状況に応じたきめ細やかな取組 (ひとり親家庭支援や障がい児への支援など)			
⑭放射性物質・放射線対策 (子どもの外部被ばく測定や食品検査など)			

問70 市の子育て支援についてのご意見・ご提案をご自由にお書き下さい。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。  
回答済みアンケートは切手を貼らずに同封の封筒に入れ、郵便ポストへご投函ください。